



断層映像研究会の発展を願って

町田 喜久雄

埼玉医科大学名誉教授

この度、歴史ある本研究会の名誉編集委員長に推薦されました。大変名誉な事と感激しております。

本研究会が、歴代各会長を初めとする各会員のご尽力により盛会裡に継続されて来た事は大変喜ばしい事と思います。

ご存知のごとく画像診断は、CT, MR I, P E T, S P E C T, U Sなどで、断層映像が大きな分野を占める時代になりました。小生の学生時代の放射線科の講義を思いだすと、隔世の感があります。

最近の本研究会は教育講演が主体になり、放射線科医の教育に多大な寄与をしており、大変喜ばしく思う次第です。この内容は、なるべく本研究会誌に発表を御願いたく思います。日本医学放射線学会雑誌が英文誌になりつつあるので、邦文誌としての本研究会雑誌の意義が増していると考えております。

もう一つ会長を初めとする会員の皆様に御願したいのは、教育講演の他にポスター発表などの一般演題も加えて頂けると良いと思います。

人の講演を聞く事は大事ですが、たとえ症例報告であっても、会員の前で発表する事が若い放射線科医にとって、非常に勉強になると思うからです。これにより付随的に若い放射線科医が本研究会会員として参加して下されば、より本研究会が盛んになると思います。聞くところよると演題発表をすると、出張を認める病院などもあると聞きますので、ご検討を是非御願います次第です。

夏の山 いざ登らんか 若き友
(雪月花)